



スマイル天神 No.12

思いやりのある子・進んで学ぶ子・明るくたくましい子



令和3年6月21日
天神小学校
校長 木下 和弥

授業参観、ありがとうございました。

先週は、両日とも雨の中、授業参観へおこしいただき、また、その後の懇談会へもご参加いただき、心から感謝いたします。保護者の方にも、マスク着用・手指消毒・授業参観中の会話を控えることなどのお願いをしておりましたが、ご協力いただき、ありがとうございました。

いのちを見つめる、この取組が始まったのは平成17年。あれから18年経ったのだと気が引き締まる6月です。

授業参観で見ていただきましたように、学年の発達段階に応じて、生命尊重について子どもたちが一生懸命に考えていたと思います。道徳は、新しい学習指導要領になって、「道徳の時間」から「特別の教科道徳」となり、検定教科書で学習するようになり、評価もするようになりました。「生命尊重」という当たり前のことですが、しっかりと考える機会というのは意外と少ないようです。

以前「人は死んでも生き返ることができる」と回答した小中学生がある一定割合いて、非常に驚きでした。大人にとって当たり前と思えることでも、子どもにはきちんと教える必要があることを痛感しました。ゲームやSFの影響なののでしょうか。現実世界と仮想世界の違いがわからないからでしょうか。私は真剣にお医者さんに「人は生き返ることはありますか？」と聞いたことがあります。明確な答えに唖りました。「生き返ったわけではありません。死んでいなかっただけです。一度死んでしまったら生き返ることはありません。」ぜひ、ご家庭でも命の大切さについてお話をさせていただきますようお願いいたします。



内海さん、ありがとうございました。

交通指導員として、10年以上、ビューティーさかもとの交差点で子どもたちの安全見守りをしていた内海さんが、別の場所（汐入交差点）へ異動されることとなりました。長年にわたり、子どもたちを温かく見守っていただきました。本当に長い間、ありがとうございました。学校評議員についてはお引き受けいただいております。引き続き天神小学校のためにお力添えをいただきますことを申し添えます。新しい交通指導員として、森岡さんがその後を引き継がれます。

